

報道関係者各位

2006年8月3日

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社

代表者名 取締役社長 千田 峰 雄

内部統制への早期対応を実現する MCFrameの短期導入サービス「PowerStart」発表

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:千田峰雄、以下B-EN-G)は、自社ライセンス商品である生産・販売・物流統合フレームワーク「MCFrame」の短期導入サービス「PowerStart」の提供を開始したことを発表いたします。

短期導入サービス「PowerStart」は、MCFrameをまず標準機能ベースで短期間に導入し、システム稼働後の業務フロー変更に対して都度変更する形でカスタマイズしてシステム拡張していただけるよう、その方法論(TOPPLAN-MC)とコンサルティングサービスをセットで提供するものです。

ターゲット市場

本サービスは、2008年施行のJ-SOX法など内部統制強化への対応や、絶えず変化する顧客要求への俊敏な対応のために、早期にシステム構築する必要に迫られた中堅製造業様をターゲットとしています。

短期間では「まとまったシステム予算が組めない」、「開発プロジェクトに関わる人的リソースが不足している」などの理由から、「一気にシステム全体を立ち上げることが難しい」、「システムの効果を判断しながら体力に合わせてシステム導入を進めたい」というお客様の要望に応えた導入サービスと言えます。

短期導入を可能にできる理由

どの会社にも共通した要件項目の多い会計システムや人事システムの導入では、ノンカスタマイズ・短期導入は比較的容易ですが、生産管理を中心とするロジスティクス系システムでは、各社の個別要件が多いため、短期導入が難しく、また、導入後の拡張も困難になりがちです。

この「PowerStart」を提供するに当たり用いられる方法論「TOPPLAN-MC」は、MCFrameの150社を超える導入実績と、生産・販売・物流の現場ノウハウを結集しており、お客様が直面するシステム導入課題を多面的に分析し、システムの分析手法、仕様や動作の確認方法、問題解決策が示されています。

この手法に沿って、MCFrameの標準機能を用いたシステム構築を行うことにより、信頼性が高く、柔軟性のあるシステムの短期導入が可能となります。稼働後には、導入効果进行评估しながら必要機能を見直し、MCFrame独自の開発支援ツールFrameManagerを用いてカスタマイズやシステム拡張を行うことでシステムを成長させることが可能です。

PowerStart で提供されるセット内容

- ▶ 独自の導入方法論「TOPPLAN-MC」
お客様業務とMCFrame機能とを精度良く短期間にFit & Gap分析する方法
MCFrameに直接データを入れて動きを確認し、要求仕様を確認する方法
システムを可視化するため、文書フォームと文書作成プロセスを規定
- ▶ 分かりやすいご説明資料
短期導入のためには、お客様がMCFrameを短期間に理解していただくことが重要
MCFrameの主要機能をお客様の視点で(業務の視点で)ご説明した資料や
お客様向けトレーニングをご用意
- ▶ 上級コンサルタントによる的確なコンサルテーションサービス
MCFrame導入経験の豊富な上級コンサルタントがプロジェクトの進め方や課題に
対して、的確にコンサルテーションを行います
- ▶ 導入後のシステム拡張用ツール「FrameManager」
作成した文書と、MCFrame独自の開発支援ツールFrameManagerを活用し、
容易に導入後のカスタマイズ、システム拡張が可能

以上

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社について (<http://www.to-be.co.jp/>)

東洋ビジネスエンジニアリング(B-EN-G)はIT企画、BPR実施のビジネスコンサルティング、IT導入コンサルティングから、システム構築サービス、運用サービスにわたり、ERPを中心に豊富な実績を有するビジネスエンジニアリング企業です。またERPをベースとしたSCM、CRM導入支援ならびに中国を初めとしたグローバル展開支援での実績を積み重ねています。

1999年4月、東洋エンジニアリング株式会社のIT事業部から分社・独立し、情報サービス事業を開始致しました。国際的総合エンジニアリング会社から引き継いだグローバルな調達・物流の現場ノウハウ、多数のITシステム導入プロジェクト、稼働後のシステム活用支援の経験から培った業務改革ノウハウ、システム導入・活用ノウハウを、「B-EN-Gプラクティス」として集大成し、コンサルティング、プロジェクトマネジメント、アウトソーシングを通じてお客様にご提供しています。

報道関係者様からのお問い合わせ先

東洋ビジネスエンジニアリング(株) 業務管理本部 広報 猪野 肇
電話:03-3510-1615 / FAX:03-3510-1624 / E-mail:www@to-be.co.jp

お客様からのお問い合わせ先

東洋ビジネスエンジニアリング(株) プロダクト事業本部 マーケティング部 中村 正文
電話:03-3510-1616 / FAX:03-3510-1627 / E-mail:mcframe@it.to-be.co.jp